

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 337

発生場所	病院の外（敷地内）	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）		無	
関連したもの	車椅子、スロープ	発生内容の分類	A. 患者による使い方・置き方のリスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
		転倒、その他療養上の世話	

発生内容

売店（当院は院外）前の病院玄関に至るスロープで、車イスに乗った患者が、バランスを崩し転倒した。

概要

患者は、腰椎手術後7日目の患者であった。患者は「スピードをつけて上がろうとしてバランスを崩し、左後方に転倒した。」と話した。それを通りがかった看護師が発見した。

要因

売店が院外にあり、それに至るスロープが急な坂のため。

対策

・スロープに三角ポールを置き、「介助者のいない車イスの方は、正面スロープ（緩やかな方）を使用して下さい。」と注意書きがある。 ・車イスで売店に行く時は、介助を依頼する様に説明を行う。

参照

